



平成17年6月9日

各 位

会社名	ヤフー株式会社
代表者の役職氏名	代表取締役社長 井上 雅博 (コード番号 4689 東証第一部)
問い合わせ先	取締役最高財務責任者 梶川 朗 電話番号 03 - 6440 - 6170

Yahoo! JAPAN 各事業に関するお知らせ (2005年5月 月次報告)

2005年5月31日現在における当社事業に関する月次の情報を、別紙の通りお知らせいたします。

項目	2005年5月	2005年4月(ご参考)
Yahoo! BB事業部		
事業部別月間ページビュー数	3,173百万ページビュー	2,988百万ページビュー
接続回線数 (*1)	約484.7万回線	約480.3万回線
内 Yahoo! JAPAN 経由接続回線数	約117.8万回線	約117.5万回線
リスティング事業部		
事業部別月間ページビュー数	4,117百万ページビュー	3,753百万ページビュー
ビジネスエクスプレス受注件数 (*2)	3,440件	3,415件
オークション事業部		
事業部別月間ページビュー数	7,161百万ページビュー	6,562百万ページビュー
オークション・ユニークブラウザ数 (*3)	2,104万ブラウザ	1,900万ブラウザ
平均総出品数 (*4)	811万件	767万件
1件あたりの平均落札額 (*5)	5,407円	5,700円
1日あたりの平均落札率 (*6)	37%	38%
ストア数 (*7)	3,624店舗	3,730店舗
月間取扱高 (*8)	約530億円	約522億円
ショッピング事業部		
事業部別月間ページビュー数	558百万ページビュー	527百万ページビュー
ストア数 (*9)	3,928店舗	3,612店舗
月間取扱高 (*10)	約76億円	約82億円
メディア事業部		
事業部別月間ページビュー数	7,745百万ページビュー	7,404百万ページビュー
ビジネスソリューション (BS) 事業部		
事業部別月間ページビュー数	3.3百万ページビュー	2.8百万ページビュー
全社にかかるデータ		
月間総ページビュー数	27,083百万ページビュー	25,182百万ページビュー
内 トップページ・その他のページビュー数 (*11)	4,324百万ページビュー	3,943百万ページビュー
ユニークブラウザ数 (*12)	9,063万ブラウザ	8,577万ブラウザ
Yahoo! JAPAN アクティブユーザーID数 (*13)	1,357万ID	1,310万ID
Yahoo! プレミアム会員ID数 (*14)	525万ID	515万ID
コマース取扱総額 (*15)	約607億円	約605億円

(*1) 各月末時点の累計ジャンパー工事終了回線数
(解約を除いたネットの数。「Yahoo! BB 光」を除く)

(*2) 各月間のビジネスエクスプレス受注件数

(*3) 各月中に当社オークションサービスにアクセスしたブラウザ数

(*4) 各月間の総出品数の平均

(*5) 各月間の1件あたりの落札額の平均

(*6) 各月間の1日あたりの落札率の平均

(出品無料キャンペーン時における出品終了最終日の落札率を除く)

(*7) 各月末時点のストア数

(*8) 各月中にサイト上で落札された商品の総額。特定カテゴリ(自動車車体、オートバイ車体、不動産)を含んでいることおよび落札後キャンセルが生じた場合には落札システム利用料を課金しないこと等により、この数字に3%を乗じても月間の落札システム利用料収入は算出されませんのでご注意ください

(*9) 各月末時点のストア数

(*10) Yahoo!トラベル、セブンアンドワイ(旧eS!ボックス)およびYahoo!チケットを含む、各月間のショッピング取扱高。キャンセル等が発生する可能性があるため、数値は速報値であり、今後変動する可能性があります

(*11) トップページ等、各事業部に含まれないページビュー数

(*12) 各月中に当社サービスにアクセスしたブラウザ数

(*13) 各月中にログインしたYahoo! JAPAN ID数

(*14) 各月末時点のYahoo! プレミアム会員ID数

(*15) Yahoo!オークション、Yahoo!ショッピング、Yahoo!トラベル、セブンアンドワイ(旧eS!ボックス)およびYahoo!チケットを含む、各月間のコマース取扱高。数値は速報値であり、今後変動する可能性があります

(注1) 2005年5月のオークション事業部における1件あたりの平均落札額が減少しているのは、単価が比較的高い特定カテゴリ(自動車車体等)のシステム利用料変更等の影響を受けているためと思われます

(注2) 2005年5月のオークション事業部におけるストア数が減少しているのは、特定カテゴリ(自動車車体等)のシステム利用料変更に伴い、「ユーズド・カー オークション」の料金体系が見直されたことにより、中古車販売店舗数が減少したためです。なお、「ユーズド・カー オークション」以外のストア数は増加しております